

2022年8月25日

各位

株式会社 山口銀行

有限会社井上建設の「SDGs経営立ち上げ支援サービス」利用による『SDGs宣言』策定について

山口銀行（頭取 曾我 徳将）は、持続可能な社会の実現に向けた取り組みとして、「SDGs経営立ち上げ支援サービス」を開始しており、お客さまのSDGsに関する取り組み状況の診断と今後の課題抽出を行うことで、『SDGs宣言』の策定に向けた支援を行っております。この度、当サービスを通じて、『SDGs宣言』を策定されたお客さまについて、下記のとおりお知らせします。

当行は、地域の皆さまと共に歩み、共に成長するため、様々な事業活動を通じて、多様な課題の解決に取り組み、地域の価値向上を実践していくことにより、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

記





1. 企業概要

企業名	有限会社井上建設
所在地	山口県山陽小野田市大字小野田1315番地の63
代表者	井上 弘志
業種	建設業（木造建築工事業除く）
URL	https://www.sanyoonoda-inouekensetu.com

※有限会社井上建設の『SDGs宣言』については、別紙をご参照ください。

2. 山口フィナンシャルグループのマテリアリティ

山口フィナンシャルグループは、持続可能な社会の実現に貢献していくために、「グループサステナビリティ方針」を策定し、この方針に基づき、重点的に取り組むべきESG課題である「マテリアリティ」を特定しております。本件は、12のマテリアリティの中で「②地域におけるイノベーション創出、地域産業の成長サポート」の実現に資する取り組みです。

 地域社会・ 経済活性化への 取り組み	①人口減少・少子高齢化への対応 ②地域におけるイノベーション創出、 地域産業の成長サポート ③地域コミュニティとの連携強化 ④商品・サービスの安全性と品質向上	 環境保全への 取り組み	⑤省資源・省/創エネルギーへの対応 ⑥大気汚染・気候変動への対応 ⑦環境に配慮した商品・サービス開発
 従業員全員の 働きがいへの 取り組み	⑧人材育成・研修機会の創出 ⑨安心・安全な労働環境作り ⑩多様な人材の活躍 (ダイバーシティ&インクルージョン)	 強固な 経営基盤づくり への取り組み	⑪ガバナンス体制・内部統制の強化 ⑫経営の透明性向上と説明責任

以上

【本件に関するお問合せ先】

ワイエムコンサルティング株式会社 担当：松浦 TEL：082-567-5280
事業性評価部 ソリューション推進グループ 担当：中原 TEL：083-223-3448



有限会社井上建設 SDGs宣言

当社は事業活動を通じて「持続可能な開発目標(SDGs)」の達成に貢献し、地域課題の解決および、持続可能な社会の実現に努めてまいります。

2022年7月21日
有限会社井上建設
代表取締役 井上 弘志

重点項目(ターゲット2030)

地域のインフラ整備への貢献

地域の皆さまが快適に生活できるよう、インフラ整備に貢献してまいります。また、環境や生態系に配慮した防草施工を通して、観光地、遊歩道など地域施設の景観保護や除草作業削減に寄与してまいります。

【主な取り組み】

一級施工管理技士による土木工事
地面の防草施工(マグネッシー)



環境に配慮した事業活動

地表面温度を低下させる商品の販売や、天然由来成分を使用した再生利用可能な商品の販売など、環境に配慮した事業活動を通して、環境負荷低減に努めてまいります。

【主な取り組み】

セメント不使用の固まる土『マグネッシー』の生産・販売
コンクリート端材を原料とした再生砕石の使用



人財への投資、職場環境の整備

従業員のワークライフバランスを重視し、働きやすく、やりがいのある職場づくりに努めてまいります。また、人材育成に積極的に取り組み、従業員と共に成長できる会社を目指してまいります。

【主な取り組み】

資格取得にかかる費用の全額支援
重機の技術研修などの受講推進
残業の抑制、現場社員の熱中症対策の徹底



地域社会との共生

地域行事や地域の会合などへの参加を通じて積極的なコミュニケーションを図り、地域課題の解決に取り組めます。地域の皆さまと連携し、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

【主な取り組み】

地域事業者の優先利用
県や自治体との災害時連携体制の確立
地域行事への参加、地産地消



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



「持続可能な開発目標(Sustainable Development Goals)」とは

- ・ 貧困、気候変動、人種・性差別、働き方などのさまざまな問題が顕在化する中、持続可能な社会をつくるために国連が定めた国際目標です。2030年までに解決すべき優先課題として、17の目標と169のターゲットが示されています。
- ・ 目標を達成するために、国連や政府だけでなく、企業やNPO、個人等が幅広く担い手として活躍するよう期待されています。
- ・ 企業がSDGsに取り組むことで、「気候変動をはじめ経営環境が変化していく中でも持続可能な組織である」と示すことにつながります。